

図書館だより

No.99 December, 2024



読書のすすめ

-  私のおすすめ
電気電子工学科
P1 中川原 光洋
-  西遊記とドラゴンボール
～三蔵法師と孫悟空～
P2 制御情報工学科
堺 健一郎

教員推薦図書

-  科学を短歌によむ
機械工学科
P3 上野 虎太郎
-  死海のほとり
生物応用化学科
P3 辻 豊
-  色で見わけ
五感で楽しむ野草図鑑
P3 材料システム工学科
矢野 正明
-  技術の道徳化 事物の
道徳性を理解し設計する
P3 一般科目(文科系)
大塚 慎也
-  ペンローズの幾何学
対称性から黄金比、アイン
シュタインタイルまで
P3 一般科目(理科系)
三木 弘史

私の一冊

-  エイジ
機械工学科
P4 3年 永吉 光太郎
-  一億人の英文法 すべての
日本人に贈る
P4 「話すため」の英文法
電気電子工学科
4年 高井良 謙利
-  アルジャーノンに花束を
制御情報工学科
P4 5年 高橋 敦
-  流浪の月
生物応用化学科
P4 3年 平屋 詩織
-  同志少女よ、敵を撃て
材料システム工学科
P4 4年 野口 颯馬
-  塩狩峠
物質工学専攻
P4 1年 福田 恵子

図書館からのお知らせ

-  学生用図書・
テクノネット久留米
P5 文庫等一覧
-  Information
P6 編集後記



私のおすすめ

電気電子工学科 中川原 光洋

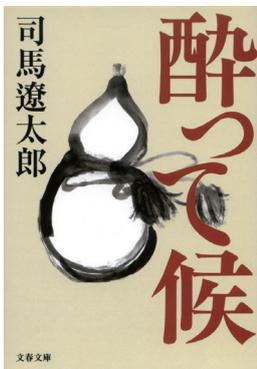
4月に着任をさせていただき、図書委員を仰せつかりました私ですが、僭越ながら高専在学当時は全くと言っていいほど読書をしておらず、本誌の存在すら知りませんでした。

そんな読書嫌いの私が、読書をするきっかけになったのが、司馬遼太郎の「竜馬がゆく」です。当時、ソフトバンクがダイエーホークスを買収するという衝撃事件があり、その社長である孫正義氏の愛読書が「竜馬がゆく」でした。なんでも、竜馬の脱藩に憧れて海外留学を決意されたそう…。

鳥栖市出身の孫氏に親近感を覚え、もともと歴史に興味があったことから、私も手に取りました。読んでみると、ものすごく面白い。全八巻からなる長編ですが、あっという間に読んでしまいました。竜馬のその行動力に感銘を受けるとともに、高専から大学へ編入し環境が変わった自身と重ね合わせ、やりたいことは何事にもチャレンジしようという気持ちにさせてくれた本です。すっかり魅せられた私は、以来司馬遼太郎の作品に夢中になりました。

今回は、そんな司馬遼太郎の作品の中から皆さんに読んで欲しいおすすめを紹介したいと思います。代表作は避け、コアな三作を独断とかなりの偏見をもって選定させていただきました。

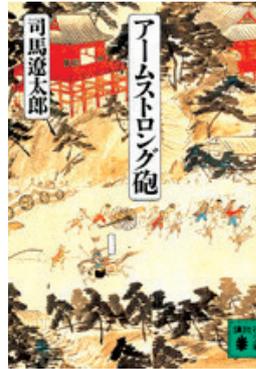
● 肥前の妖怪（文春文庫）



「肥前の妖怪」は、幕末の四人の藩主を題材とした短編集「酔って候」に収録されています。本作は佐賀藩主 鍋島直正の物語で、財政破綻寸前の藩を立て直し、技術大国へと導いた名君の生涯を描きます。他藩が尊王攘夷思想に傾倒する中、ものづくりに邁進する姿は、他藩からすると不気味な存在でありまさに妖怪。もう少し早く倒幕に参加していたら…とついつい想像してしまう作品です。

「肥前の妖怪」は、幕末の四人の藩主を題材とした短編集「酔って候」に収録されています。本作は佐賀藩主 鍋島直正の物語で、財政破綻寸前の藩を立て直し、技術大国へと導いた名君の生涯を描きます。他藩が尊王攘夷思想に傾倒する中、ものづくりに邁進する姿は、他藩からすると不気味な存在でありまさに妖怪。もう少し早く倒幕に参加していたら…とついつい想像してしまう作品です。

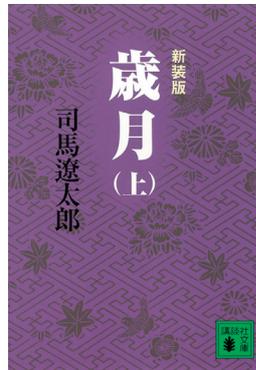
● アームストロング砲（講談社文庫）



技術大国佐賀藩が導入した最新式大砲であるアームストロング砲、この藩内製造に取り組んだ藩士たちの努力や苦悩を描いた短編作です。主命を受けた秀島藤之助は、その重責から最後は…。戊辰戦争で彰義隊をわずか12発で沈黙させ、佐賀藩を一躍新政府の雄藩に押し上げた大砲の知られざる開発物語です。作中に田中儀右衛門が登場しますが、久留米出身の田中久重（からくり儀右衛門）の二代目（娘婿）です*。

*参考図書：東芝の祖からくり儀右衛門 P.179（久留米高専図書館所蔵）

● 歳月（講談社文庫）



初代司法卿 江藤新平の生涯を描いた上下巻です。佐賀藩出身の江藤は、日本で初めて裁判制度を確立した人物です。34歳で世に出た江藤は、わずか5年で初代司法卿まで上り詰めますが、その2年後には斬首刑…、いったい何があったのか。教科書では教えてくれない明治新政府という華やかなイメージの裏にある泥臭い権力闘争を、江藤の栄光と転落の歳月を通して知ることができます。同時期を描いた司馬遼太郎の代表作「翔ぶが如く（全十巻）」よりも読みやすい作品になっています。

図書館所蔵情報：918 || S || 7 (23)

以上、地元佐賀愛に溢れた作品紹介でした。高専在学当時は、佐賀出身を嘲笑する友人もいましたが、近代日本の礎は佐賀の力があったことを忘れず、地元を誇りにこれからも抗っていきたいと思います。司馬遼太郎を通して少しでも佐賀の魅力を知っていただけたら幸いです。



西遊記とドラゴンボール～三蔵法師と孫悟空～

制御情報工学科 塚 研一郎

令和6年3月に漫画家の鳥山明先生がご逝去されました。鳥山先生の代表作に「ドラゴンボール」があるのは世代を超えて誰もが知っているところですが、その主人公は言わずと知れた孫悟空です。鳥山先生が亡くなられた時、日本の有名人のみならず、世界中の人々が「夢をありがとう！鳥山明先生！」「俺たちのヒーロー！孫悟空！」というような追悼を表明しましたので、孫悟空の人気のワールドワイドなものである事に私は驚きました。

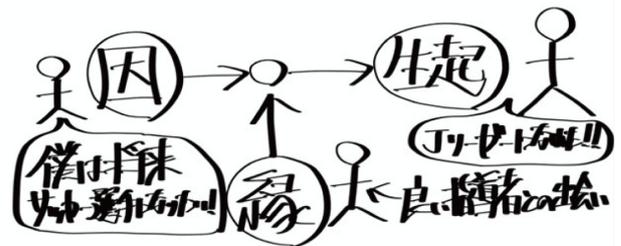
私の個人的な所見ですが、鳥山明先生の功績は、西遊記から孫悟空（またの名を齊天大聖）をサンプリングしたところだと思います。私は別にドラゴンボールマニアでも西遊記マニアでもありませんので詳細を語る事はできませんが、西遊記は今から約1500年前の中国が唐の時代に実在したレジェンド僧侶である玄奘三蔵（三蔵法師）の伝説を後世に言い伝えるために作られた物語であると言われています。中国のお寺で和尚さんをしていた三蔵法師は、手元にあるお経が十分ではなく、「これでは多くの人々を救う事はできない」と感じて、仏教発祥の地であるインドの天竺にあるお寺にお釈迦様が書いた「お経の原本」があると聞いて、馬に乗ってガンダーラ経由でその原本を取りに行きました。インドの天竺で仏教のルーツを学び、五千巻のお経を馬二十二頭で中国まで運んで持ち帰り、インド語で書かれたお経を漢字に翻訳して、中国の人々を救う事に生涯を捧げたそうです。般若心経は262文字に圧縮したお経のサマリーであり、更にそれを歌にする事で我々が人生において大切な事を忘れないように仏事の時には耳にするように作られています。それでも全てが漢字で書かれているので意味が分かりませんが、ちゃんと勉強して意味が分かれば、お経を聞くのが苦痛ではなくなるかもしれませんね（笑）

西遊記は三蔵法師が馬に乗って中国からインドまでお経を取りに行く物語ですが、その中で三蔵法師の家来として三人の妖怪を設定しています。筋斗雲に乗って如意棒で敵をやっつける猿の妖怪の孫悟空と、豚の妖怪で食いしん坊の猪八戒と、河童の妖怪で生真面目な性格の沙悟浄です。三人とも三蔵法師を脚色するのに個性的で優れたユニークな存在です。

鳥山明先生は、その西遊記をさらに分かり易く子供達に伝えるために、孫悟空を主人公にして、お経をドラゴンボールに置き換えて、ドラゴンボールが7個揃えば神龍が現れて願い事が叶うというストーリーにしたのだと思われます。しかし、やはり予定通りには行かないもので、天下一武道会のような戦闘シーンが子供達には好評であったために、プロダクションからの要望に合わせて、続編のドラゴンボールZではフリーザやセルや魔人ブウという強敵との戦闘シーンがメインに描かれています。

ところで、仏教における3つの鏡について皆さんは聞いたことがありますか？一つ目の鏡は「他人鏡」という人から見た自分の事で、「人は自分を写す鏡」とも言いますが、世間からの自分の評判です。二つ目の鏡は「自分鏡」という自分から見た自分の事で、自己評価の事を指していると思われます。三つ目の鏡は「法鏡」というお経や般若心経に照らし合わせた人や自分の事で、人の行いや自分の行いが正しいのか間違っているのか分からなくなった時には、般若心経262文字の中に一つの答えが書かれている可能性があるようです。

また、仏教では「縁」という言葉がよく使われますが、「① 因果応報（全ての結果には原因がある）」と、「② 因縁生起（全ての結果は原因と縁が掛け合わさって生じる）」という二つの四字熟語が私には印象的ですので、最後に②の因縁生起を以下に図示して締めくくりたいと思います。



因縁生起（いんねんしょうじき）

→ 全ての結果は原因と縁が掛け合わさって生じる

教員推薦図書

諏訪 兼位 著

科学を短歌によむ (岩波書店)

機械工学科 上野 虎太郎



短歌を詠むことはレポートや論文を書くことに似ていると思う。5・7・5・7・7の31音の中に何もかも入れることはできない。詠者は限られた音数で自分の感動(気付き)が読者に伝わるように言葉を選ぶ。もちろん、レポートや論文の文字数はもっと多い。けれども主題(気付き)を絞って、簡潔に書くという点は同じ

だと思う。本書には、理学博士である著者が私生活や研究生活の中で詠んだ短歌がまとめられている。著者以外にも、短歌を詠む技術者、科学者として奥村知世や湯川秀樹が知られている。短歌を詠むことは、日常の小さな変化に気付く訓練になる。さあ、あなたも短歌を始めてみませんか。

遠藤 周作 著

死海のほとり (新潮社)

生物応用化学科 辻 豊



小学校に勉強も運動もできる転校生がきた。自己紹介で「好きな作家は遠藤周作です。」と。愛読書が赤塚不二夫の私は衝撃を受けた。彼のようになれると思い、狐狸庵先生の本を手取るようになった。周作先生の小説「死海のほとり」には、奇跡を起こす人として迎えられ、弱者に寄り添うも、何もできずに迫害されるイエスの姿が描かれていた。この本は、本校で化学を教える私に、「化学が苦手な学生に寄り添い、好きになるまで化学を語りなさい」と教えてくれた。1989年、ベルリンの壁が崩壊したとき平和な時代が来ると思った。それが、今。こんな時代だからこそ、周作先生の描く「イエス」に触れてみてはいかがだろうか。 図書館所蔵情報：913 || E || 9

高橋 修、藤井 伸二 著

色で見わけ五感で楽しむ野草図鑑

(ナツメ社)

材料システム工学科 矢野 正明

身の回りや、いつもの散歩道の「雑草」が「野草」になる経験をしてみませんか？

2023年の連続テレビ小説のモデルとなった「牧野富太郎」氏の言葉に「雑草という草はない」というものがあります。まさにこれを体験するのに最適な本だと思います。花の



色別と開花時期で整理されており、比較的簡単に植物の名前を知ることができます。人によっては見たままを楽しむのが良いと言われますが、理系的思考回路の性だと思うのですが、何かに分類しないと落ち着かないのです。そんなあなたも草花を分類してみませんか？久留米高専の学内にも種々の草花が咲いていますね。

ピーター＝ポール・フェルバーク 著 鈴木 俊洋 訳

技術の道德化

事物の道德性を理解し設計する (法政大学出版局)

一般科目 (文科系) 大家 慎也



私たちの世界の見方、考え方、行為の仕方、意思決定の仕方は、科学技術によって形成されています(スマホを思い出してください。スマホはこれまでのコミュニケーションのあり方を一変させました!)。そうした技術は私たちの生活を豊かにしてゆく一方で、私たちの生活のあり方を方向付け、決めてゆくようにも思います。では私たちはどのように技術と適切に距離を取ることができるのでしょうか?この本はこの問いに、哲学の立場から回答します。技術社会に生きる私たちの必読書です!

谷岡 一郎・荒木 義明 著

ペンローズの幾何学

対称性から黄金比、アインシュタイン・タイルまで

(講談社ブルーバックス)

一般科目 (理科系) 三木 弘史



いくつかの図形を用いて平面をしきつめるタイル張り模様は本校内でもところどころ見かけるが、背景にはなかなか高度な数学が潜っており、本書はその解説である。2024年はペンローズ・タイルとよばれる不思議なタイルの発見から50年、それをもとにした準結晶とよばれる新しい物質の提案・発見から40年にあたる節目である。その節目を前に昨年、アインシュタイン・タイルとよばれるタイルが発見された。この「アインシュタイン」はあの物理学者のことではない。どういうことかは本書を読んでもらおう。タイル張りは視覚に訴える数学でもある。書いてあることが難しくても、たくさんの図を眺めるだけで十分楽しめるはず。 図書館所蔵情報：B-B || B || 2264



私 の 一 冊



重松 清 著
エイジ

(新潮社)



私が紹介する本は、重松清さんの『エイジ』という小説です。私はよく歴史小説を読むのですが、この本は、学生にとっては身近な、学校を舞台にしたものですので、ここではこの本を紹介することにしました。主人公であるエイジは中学校生活を送っていましたが、ある日彼の街で連続通り魔事件が起こります。その犯人がエイジのクラスメイトだったのです。エイジたちは勝手な取材や憶測に振り回されながら、心情を変化させていきます。作者は中学校を舞台として、読者に善悪に関する問題提起を設けます。エイジたちは他にも中学生らしい問題に直面していくのですが、それらと向き合う彼らの言動も読みどころです。

(機械工学科3年 永吉 光太郎)

大西 泰斗、ポール・マクベイ 著

一億人の英文法

すべての日本人に贈る「話すための」英文法 (東進ブックス)



さて、「今日は晴れだね」は英語で「It's fine today.」ですが、なぜ主語はitなの？と聞かれて説明できますか？仮定法ではbe動詞を過去形に変えることを当たり前と感じますか？これらのことを説明できずに暗記しているだけであれば、断言します。あなたは英文法を全く理解していません！！英語は確かに暗記要素が多いですが、英文法の背景には数学や物理学に勝るとも劣らない美しい理論があります。この本は文字通り「読む」文法書なので、TOEICの勉強等で頭が凝ってしまった時などに寝転びながら読めます。英文法をハートで理解するこの感覚、皆にも体験してほしいなあ

(電気電子工学科4年 高井良 謙利)

ダニエル・キイス 著 小尾 芙佐 訳

アルジャーノンに花束を

(早川書房)



知能指数と幸福指数は比例するのか。知的障害者のチャーリーは友達からその知能の低さをいつも嘲笑されているがそれすら気が付かない。ある日、そんなチャーリーのもとに素晴らしい知らせが届く。知能を格段に上げる脳手術がねずみのアルジャーノンに対して行われ、成功したのだ。賢くなりたい、幸せになりたいと願うチャーリーは志願し、その手術を受け、超知能を手に入れた。そしてチャーリーは自分がいじめられていたことに気が付き、絶望する。友達からはさらに避けられ、孤独になる。チャーリーは手術を受けて正解だったのか。頭がいいこと＝幸せなのか。物語の描き方にも工夫が凝らされていて、考えさせられる本だ。

(制御情報工学科5年 高椋 敦)

図書館所蔵情報：933 || K || 7

凧良 ゆう 著
流浪の月

(東京創元社)



あなたと共にいることを、世界中の誰もが反対し、批判するはずだ。わたしを心配するからこそ、誰もがわたしの話に耳を傾けないだろう。

それでも文、わたしはあなたのそばにいたい。

再会すべきではなかったかもしれない男女がもう一度出会ったとき、運命は周囲の人を巻き込みながら疾走を始める。

自分にとっての「当たり前」は他人にとっての「当たり前」ではないのかもしれない。今、似たような常識や価値観を共有できる人と一緒に笑い合えるということは、実はとても幸せなことなのだと思わせてくれる小説です。

(生物応用化学科3年 平屋 詩織)

図書館所蔵情報：913 || Z-N || 63

逢坂 冬馬 著

同志少女よ、敵を撃て

(早川書房)



この物語は第二次世界大戦のドイツとソ連の戦争の中で、家族や故郷の村を失った少女が狙撃兵として戦争を生き抜く話だ。復讐のために戦い始めた主人公が、戦争を通して変ってゆく様子は悲しく、とても恐ろしかった。現代でも戦わざるをえない人達がいる、この主人公たちのように人生を変えられてしまったひと達がいることを思い出させる。ありきたりな感想だが、国の都合に振り回される国民の悲惨さ、兵士の苦しみ的一端を感じられたように思う。

展開や文体が読みやすいので、戦争を扱った小説を初めて読む人にもおススメ。

(材料システム工学科4年 野口 颯馬)

図書館所蔵情報：913 || Z-A || 64

三浦 綾子 著

塩狩峠

(新潮社)



小説「塩狩峠」は、北海道塩狩峠における列車転覆の際、一命を投げうって乗客の命を救った1人のキリスト信者の青年をモデルに書いたものである。この物語の主軸は、「犠牲の愛」である。「あなたひとりだけのためにでも、キリストはあなたの罪を負って、十字架にかかってくださったでしょう！熱心な信徒であった主人公は、神と出会い、信仰に入る。この物語を通じて、聖書に書かれている無償の愛をぜひ知ってください。

「一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一粒のままです。しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます。」

ヨハネの福音書12章24節 (物質工学専攻1年 福田 恵子)

図書館所蔵情報：918 || M || 14 (9)



図書館からのお知らせ

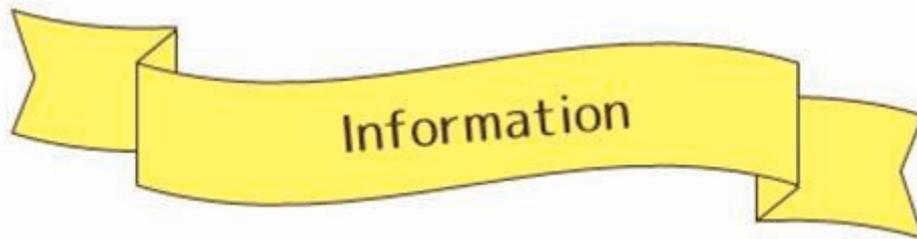


学生用図書・テクノネット久留米文庫等一覧

4月～10月までに購入した図書をまとめました。

| 学生用図書 (中央) |
|---------------------------------------|
| 尹致昊 (ユンチホ) 日記 5 |
| 岳麓書院蔵秦簡「為獄等状四種」訳注：裁判記録からみる戦国末期の秦 |
| 岳麓書院蔵秦簡「為獄等状四種」訳注：裁判記録からみる戦国末期の秦 |
| システムズエンジニアリングの探求 |
| 正宗敦夫文集：ふくらにこもりて |
| 尹致昊 (ユンチホ) 日記 6 |
| バットゥバットゥ：古代タミルの「十の長詩」 |
| 転生したらスライムだった件 1-18 |
| 薬屋のひとりごと 1-14 |
| I love you：恋愛アンソロジー |
| 死者のための音楽 |
| 百瀬、こっちを向いて。 |
| 地球46億年物質大循環：地球は巨大な熱機関である |
| 中学数学で磨く数学センス：数と図形に強くなる新しい勉強法 |
| 現代数学はじめの一步集合と位相：数学はいかに「無限」をかぞえたのか |
| あっぱれ！日本の新発明：世界を変えるイノベーション |
| 植物の謎：60のQ&Aから見える、強くて緻密な生きざま |
| 宇宙と物質の起源：「見えない世界」を理解する |
| サビエンス前史：脊椎動物の進化から人類に至る5億年の物語 |
| 食べものから学ぶ現代社会：私たちが動かす資本主義のカラクリ |
| 大陸の誕生：地球進化の謎を解くマグマ研究最前線 |
| 生命と非生命のあいだ：地球で「奇跡」は起きたのか |
| 翻訳に挑戦！名作の英語にふれる |
| 縄文時代を解き明かす：考古学の新たな挑戦 |
| 原発事故、ひとりひとりの記憶：3.11から今に続くこと |
| 「むなしさ」の味わい方 |
| ケアの倫理：フェミニズムの政治思想 |
| SDGsから考える世界の食料問題 |
| 暴力とポピュリズムのアメリカ史：ミリシアがもたらす分断 |
| 感染症の歴史学 |
| ヨーロッパ史：拡大と統合の力学 |
| 同性婚と司法 |
| 財政と民主主義：人間が信頼し合える社会へ |
| 百人一首：編纂がひらく小宇宙 |
| 魔女狩りのヨーロッパ史 |
| 〈一人前〉と戦後社会：対等を求めて |
| ジェンダー史10講 |
| 罪を犯した人々を支える：刑事司法と福祉のはざままで |
| スタートアップとは何か：経済活性化への処方箋 |
| ピアノトリオ：モダンジャズへの入り口 |
| 日本語と漢字：正書法がないことばの歴史 |
| 古墳と埴輪 |
| 不適切保育はなぜ起こるのか：子どもが育つ場はいま |
| 頼山陽：詩魂と史眼 |
| ひらがなの世界：文字が生む美意識 |
| なぜ難民を受け入れるのか：人道と国益の交差点 |
| 迷いのない人生なんて：名もなき人の歩んだ道 |
| ムクウエグ医師、平和への闘い：「女性にとって世界最悪の場所」と私たち |
| フレーフレー！就活高校生：高卒で働くことを考える |
| 登山と身体科学：運動生理学から見た合理的な登山術 |
| 東洋医学はなぜ効くのか：ツボ・鍼灸・漢方薬、西洋医学で見る驚きのメカニズム |
| 新しい免疫入門：免疫の基本的なしくみ |
| 宇宙はいかに始まったのか：ナノヘルツ重力波と宇宙誕生の物理学 |
| ペンローズの幾何学：対称性から黄金比、アインシュタイン・タイルまで |
| 学びなおし！数学：なっとくする数学キーワード29 |
| 父が子に語る科学の話：親子の対話から生まれた感動の科学入門 |
| 島はどうしてできるのか：火山噴火と、島の誕生から消滅まで |
| 最新図解鉄道科学：車両・線路・運用のメカニズム |
| 野生生物は「やさしさ」だけで守れるか？：命と向きあう現場から |
| 記憶の深層：「ひらめき」はどこから来るのか |
| 表現の自由：「政治的中立性」を問う |
| 環境とビジネス：世界で進む「環境経営」を知ろう |
| 検証政治とカネ |
| サステナビリティの経済哲学 |
| あいまいさに耐える：ネガティブ・リテラシーのすすめ |
| 戦争ミュージアム：記憶の回路をつなぐ |
| 朝鮮民衆の社会史：現代韓国の源流を探る |
| 新自由主義と教育改革：大阪から問う |
| 介護格差 |
| 誰も知らない素数のふしぎ：オイラーからたどる未解決問題への挑戦 |

| | |
|-----------------------------------------------------|--|
| はじめてのガロア：数学が苦手でもわかる天才の発想 | |
| 〈弱いロボット〉から考える：人・社会・生きること | |
| 元朝秘史：チンギス・カンの一級史料 | |
| 言論統制：情報官・鈴木庫三と教育の国防国家 | |
| DNAとはなんだろう：「ほぼ正確」に遺伝情報をコピーする巧妙なからくり | |
| 神聖ローマ帝国：「弱体なる大国」の実像 | |
| 日本の財政：破綻回避への5つの提言 | |
| 台湾のデモクラシー：メディア、選挙、アメリカ | |
| 堤康次郎：西武グループと20世紀日本の開発事業 | |
| 話し言葉を聴きこなす | |
| 戦後フランス思想：サルトル、カミュからバタイユまで | |
| 化石に眠るDNA：絶滅動物は復活するか | |
| 流出する日本人：海外移住の光と影 | |
| ナチ親衛隊 (SS)：「政治的エリート」たちの歴史と犯罪 | |
| ウマは走るヒトはコケる：歩く・飛ぶ・泳ぐ生物学 | |
| 中国農村の現在：「14億分の10億」のリアル | |
| 三井大坂両替店：銀行業の先駆け、その技術と挑戦 | |
| カーストとは何か：インド「不可触民」の実像 | |
| 生き物の「居場所」はどう決まるか：攻める、逃げる、生き残るためのすごい知恵 | |
| 在日米軍基地：米軍と国連軍、「2つの顔」の80年史 | |
| 日本の経済政策：「失われた30年」をいかに克服するか | |
| 日ソ戦争：帝国日本最後の戦い | |
| 日本列島はずいぶん：水・森林・黄金を生んだ大地 | |
| 老いの深み | |
| グリーン戦争：気候変動の国際政治 | |
| 広東語の世界：香港、華南が育んだグローバル中国語 | |
| NPOとは何か：災害ボランティア、地域の居場所から気候変動対策まで | |
| 日本鉄道廃線史：消えた鉄道の跡を行く | |
| アフーマティブ・アクション：平等への切り札か、逆差別か | |
| サンسكريット入門：インドの思想を育んだ「完全な言語」 | |
| ダーウィン：「進化論の父」のたいなる遺産 | |
| 吾妻鏡：鎌倉幕府「正史」の虚実 | |
| 消費者と日本経済の歴史：高度成長から社会運動、推し活ブームまで | |
| 西郷従道：維新革命を追求した最強の「弟」 | |
| アメリカ革命：独立戦争から憲法制定、民主主義の拡大まで | |
| 昭和歌謡史：古賀政男、東海林太郎から、美空ひばり、中森明菜まで | |
| ゼロからの著作権：学校・社会・SNSの情報ルール | |
| ネットオーディオのすすめ：高音質定額制配信を楽しもう | |
| 「腸と脳」の科学：脳と体を整える、腸の知られざるはたらき | |
| フェイクニュースを哲学する：何を信じるべきか | |
| 学力喪失：認知科学による回復への道筋 | |
| アルペール・カミュ：生きることへの愛 | |
| インターネット文明 | |
| ルポフィリピン民主主義：ピープルパワー革命からの40年 | |
| テクノネット久留米 | |
| TOEIC L&Rテスト精選模試リスニング | |
| 真空管アンプの素 (もと) | |
| スマートマスター資格問題&解説集 | |
| 公式TOEIC Listening & Reading 650+ | |
| スマートマスター：スマート化する住まいと暮らしのスペシャリスト | |
| 有機分子触媒の化学：モノづくりのパラダイムシフト | |
| いちばんやさしいPowerPoint VBAの教本 人気講師が教える資料作り役立つパワーポイントの基本 | |
| TOEIC L&Rテスト精選模試リーディング | |
| 機械設計技術者のための基礎知識：機械設計技術者試験準拠 | |
| 入試問題で楽しむ相対性理論と量子論 | |
| これだけは知っておきたい電気技術者の基本知識：電験第1・2種ならびに技術士受験者必携！ | |
| トポロジーへの誘い：多様体と次元をめくって | |
| 設計の業務課題って、どない解決すんねん！：上司と部下のFAQ：わかりやすくやさしくやくにたつ | |
| 解析入門 | |
| 卒論・修論研究の攻略本：有意義な研究室生活を送るための実践ガイド | |
| 一度読んだら絶対に忘れない物理の教科書 | |
| 現場設計者が教えるはじめての機械製図 | |
| 図説%Z法と対称座標法の入門：基礎から応用まで徹底解説 | |
| 力学から相対論まで | |
| 有機化学概説 | |
| 場の理論から宇宙まで | |
| ノウイトオール：あなただけが知っている | |
| 幸せな虎、そろそろよ | |
| TOEIC L&R TEST 990点獲得Part 5 & 6 難問模試 | |
| きっとなつて、恋のように思い出す。-- 新潮社, 2024.--(新潮文庫nex; さ-95-2). | |
| キーワードで覚える！電験2種二次論説問題 | |



下記のとおりお知らせします。開館日時の変更にはご注意ください。

特別（長期）貸出について

-  冬期休暇中の長期貸出は下記のとおりです。
- 対象期間：12月6日（金）～23日（月）
返却期限：1月7日（火）
貸出冊数：5冊以内
一般利用者及び教職員は通常貸出です。

開館日時の変更及び休館日について

-  冬季休業及び年末年始は下記のとおりです。
- 12月26日（木）～1月5日（日）休館
1月6日（月）9時～17時
1月7日（火）9時～20時
※以降通常どおり

卒業・修了予定者への貸出等について

-  今年度卒業・修了予定者への貸出は下記のとおりです。
- 貸出：2月14日（金）まで
返却：2月28日（金）まで

編集後記

第99号図書館だよりには原稿を御執筆頂きました学生、教員の皆様、本号作成でご依頼や連絡、調整、編集業務等で御協力いただきました、各学科図書委員の先生方、図書館情報系の職員の皆様にご心より感謝致します。ありがとうございました。

人より遅れて入学した大学での最初の夏休み、ひたすら本を読んで過ごしました。時間だけは無制限にあったのです。それだけが理由という訳ではなかったのですが、その時読んだのは、大江健三郎、加藤周一、亀井勝一郎、土居健郎、小林秀雄という、絶望的に難解な文章を書く作家の本ばかり。彼らの頭の中は、3次元立体構造になっているに違いないと確信するに至りましたが、模擬試験の国語の出来が毎回散々（勿論国語だけではなかったのですが）だった私に、どれだけ読めていたかは甚だ疑問です。

それでも難しい文章を読むことが楽しかったし、難しいということに惹かれた夏休みでもありました。

先日、その時読んだ本を久しぶりに開いてみると、茶色く変色した紙面に驚きました。時間は無制限ではあっても無限にあるものではないようです。あの頃アルバイト代で買った“同時代論集”（1980年発行）が、昨年新装丁で復刊され、一冊ずつ購入することにしました。変色した初刊本と新装版を交互に手に取ると、相も変らない難解な文章と、あの頃にはなかった44年の歳月という2つの迷宮が2冊の間に在ることに気づきます。難しいということに惹かれる何かもまだ残っているのかもしれない。

第99号図書館だよりが、これをお読みいただいた皆様の何かのきっかけ、何かの一助となることを切に願います。

令和6年11月（編集担当 篠島 弘幸）

発行日：令和6年12月6日

発行・編集：久留米工業高等専門学校図書館 Tel：0942-35-9306
〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号
E-mail：L-staff.SAD@ON.kurume-nct.ac.jp